

With Friends

令和3年7月20日
島本町立第一小学校
人権仲間づくり部

なかよしタイム

1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生がペア学年となり、学期ごとに交流をしています。4・5・6年生が中心となって、全員一斉にはむずかしいですが、クラスを半分にしたリ、Zoomを使ったりして交流しました。

1・6年生

6年生は、グループごとに1年生が楽しめるようなゲームや、読み聞かせ、なぞなぞなどを企画しました。Zoomを使って交流し、1年生は、6年生のお話を一生懸命聞いて、ゲームなどを楽しんでいました。仲良しタイムの最後に、6年生から折り紙で作ったものをプレゼントしました。1年生は、とても喜んでいました。

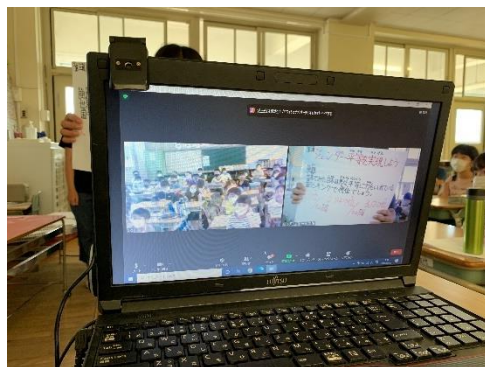


2・4年生

クラスを半分に分けて、4年生はグループに分かれて絵本の読み聞かせを、2年生はクイズやなぞなぞを出題しました。絵本を読み終わった後に、2年生が手をあげて感想を言ったり、4年生も2年生のだしてくれた問題に対して積極的に答えたりしていました。

3・5年生

5年生が、3年生が楽しめるようなイントロクイズやなぞなぞ、人形劇など、班ごとに出し物を用意し、Zoomで交流しました。3年生は、一つ一つの出し物に興味をもち、楽しそうに過ごしました。終わった後には、使用した紙芝居などを3年生の教室まで5年生が持っていきました。



～平和のつどい～

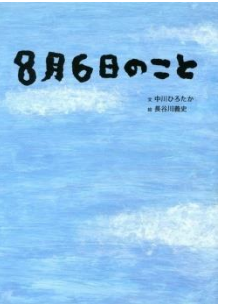
毎年、7月にDVDや絵本を通して、平和について考える時間を取っています。戦争の悲惨さや平和の大切さについて改めて感じることができました。あらすじと子どもたちの感想の一部を紹介します。

夏休みの間にも、8月6日や9日、15日などニュースでも流れると思います。ご家庭でも、お話いただければと思います。

1・2年生

「8月6日のこと」(絵本)

絵本作家・中川ひろたかさんが、広島で亡くなった自分の叔父、被爆者となった自分の母の体験を伝え、子どもたちへ問いかけています。



「平和ってどんなこと?」(絵本)

戦争をしない。爆弾なんか落とさない。家や町を破壊しない。だって、だいすきな人にいつもそばにいてほしいから・・・ など、へいわだなーと思うことがたくさん書かれた絵本です。

(1年生)

- せんそうってこわかった。かなしい。
- ほかほかことばをつかっておはなしする。ともだちにやさしくする。

(2年生)

- ぶんきょうやごはんを食べられることも、平和なんだと思った。
- 学校の平和のために、友だちと仲よくしたい。

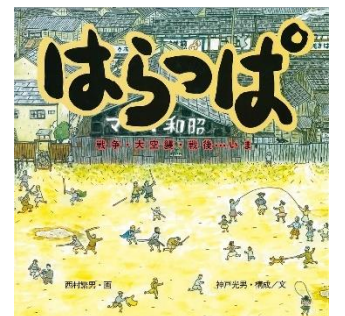
3・4年生

「はらっぱ」(絵本)

子どもの遊び場の原っぱ。戦中、戦後の原っぱを舞台に、遊びと環境の移り変わりを描いています。

(3年生)

- 私たちが今やっていることは、大切なんだなと思った。
- なんで戦争をするのか気になった。



(4年生)

- もう二度と戦争になるのはいやだと思った。
- 戦争で苦しんだ昔の人が、あきらめずに家やまちをつくりなおしてくれたから、今のまちがあるのだなあとと思った。

5・6年生

「広島原爆 魂の撮影メモ」(DVD)

幻の原爆映画と言われた原爆被災記録映画「広島・長崎における原子爆弾の影響」。この映画の生物班の撮影に携わった、カメラマン鈴木喜代治さんが記した一冊の撮影メモから、当時のヒロシマの惨状と平和の尊さを伝えます。



(5年生)

- もう二度と戦争が起こってほしくない。そして二度と原子爆弾が落ちてほしくないと思いました。
- 平和とは何かを各国がそれぞれ意識することが大切だと考えました。

(6年生)

- 原爆が被害を受けた映像などを見て、人の命は尊く、こういう事をおこさないように自分は何をすればいいか考えるきっかけになった。
- 戦争は、あってはならないことだから、まだ戦争のひさんさ、命の大切さを学習した私たちが、そのことをまだ知らない小さな子たちにつないでいこうと思った。

児童会のとりのくみ ~SDGs~

今年度、児童会では一小タイムを使ってSDGsについてみんなで考えるとのりくみを行っています。一学期には、「目標2 飢餓をゼロに」、「目標5 ジェンダー平等を実現しよう」、「目標13 気候変動に具体的な対策を」の3つについて考えました。それぞれの目標に対しての課題を共有したあと、自分たちにどんなことができるかを、クラスや個人で考えました。二学期も継続して行い、実際にできることを行動できるようにとのりくみを、児童会で考えていきたいと思います。

「目標2 飢餓をゼロに

学校で野菜がたくさん採れました。それを無駄にしないで使う方法を考えてみましょう。」

- 本当にこれは食べるのか考えてからつくる。
- 給食の人気メニューに使ったり、困っている人に分けたりする。
- 食べられる分だけとる。みんなが食べられる量にわかる。



「目標5 ジェンダー平等を実現しよう

男女が平等に生活できるようにするために、学校ではどんなことができるでしょうか？」

- 自分らしさを認められるようにする。
- 男の子、女の子関係なく、自分がしたい活動をしたらいいと思う。
- 男女関係なく、役割分担する。

「目標13 気候変動に具体的な対策を

災害に備えて、一人ひとりができることはなんですか？」

- 避難場所などを確認しておく。
- 医療キットや食料などを用意しておく。
- 二酸化炭素の排出を減らして、地球温暖化を防ぐ。
- 家族で避難場所などを相談しておく。

